



8・9月号

令和7年8月26日

学校だより

京都市立西大路小学校 校長 長光 裕子

TEL 313-0501 FAX 313-4912

みんながしあわせに

残暑厳しい日が続きますが、保護者や地域の皆様におかれましては、お元気でお過ごしのことと存じます。夏休みが終わって、学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。まずは、子どもたちが無事に夏休みを過ごせたことに感謝です。子どもたちの生活を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に心より厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、2学期は運動会やなかよし発表会をはじめ、6年生の修学旅行など大きな行事がたくさんあります。いろんな行事を通じて、子どもがしあわせを感じる学校にしていくなめにはどうすればよいかを考えていたとき、しあわせをコントロールする4つの因子があることを知りました。ご家庭でも参考になればと思い紹介します。



○やってみよう！因子（自己実現と成長）

自分の強みを見つけて、それを活かしたり、目標に向かって努力したりする意欲や行動を表します。新しいことに挑戦したり、自己成長を実感したりすることが、この因子を刺激します。

○ありがとう！因子（つながりと感謝）

人とのつながりや感謝の気持ちを表します。友人や家族との良好な関係、周囲の人への感謝の気もちをもつことが、幸福度を高めます。

○なんとかなる！因子（前向きと楽観）

困難な状況でも前向きに捉え、楽観的に考えることを表します。失敗を恐れずに挑戦したり、物事を肯定的に捉えたりすることが、この因子を育みます。

○ありのままに！因子（独立と自分らしさ）

自分らしさを大切に、他人と比較せずに、自分を受け入れることを表します。自分自身の価値観や個性を尊重し、自分らしく生きることが、幸福度を高めます。

（武蔵野大学ウェルビーイング学部学部長・教授 前野隆司氏 提唱）

2学期、いろんな行事や取組に「チャレンジしてみよう。」「やってみよう！」、それぞれのチャレンジにいっしょに取り組める仲間気づき、「ありがとう！」と感謝を伝えて、うまくいかないかもしれないと心配なこともあるけど「なんとかなる！」と勇気づけ、そして自分らしさを大切に、「ありのままでもいいよ！」と声をかけていける学校でいたいと思います。

保護者・地域の皆様には、引き続き温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 長光 裕子

9月かがやき目標

近くの国の文化を知ろう

		行事	部活動	その他
1	月	避難訓練（防犯） 身体計測（2・4・6年） 研修校時・完全下校（1・2年14:10、3～6年15:05）	生活リズム調べ	ICT支援員
2	火	身体計測（1・3・5年） 委員会活動⑥		
3	水	代表委員会 6年修学旅行説明会16:00		
4	木	ロング昼休み 完全下校14:45		
5	金	食育の日	卓球	ALT
6	土			
7	日			
8	月	ほけんの日 視力検査（1～3年）		
9	火	視力検査（4～6年・ふたば） 運動会係活動（1回目）⑥		
10	水	預り金銀行振替日		
11	木	視力検査（予備） なかまの日（L昼）		
12	金		総スポ	
13	土			
14	日			
15	月	敬老の日		
16	火	学校安全の日 学校経理の日 クラブ活動⑥		
17	水			
18	木	3年はばたき（ピーマン）③④ゲストティーチャー来校 児童集会（ロング昼休み・4年発表）		
19	金		バレー	ALT
20	土			
21	日			
22	月	運動会係活動（2回目）⑥ 1～4年は5時間授業（14:40下校）		ICT支援員
23	火	秋分の日		
24	水	3年研究授業 研修校時・完全下校14:10（3年15:10）		
25	木	運動会全校練習①② ロング昼休み		
26	金	5時間授業（全学年） 完全下校14:40		
27	土			
28	日			
29	月	運動会全校練習（予備）		
30	火	運動会前日準備⑥		

夏休みの学校のように

とても暑い日が続く夏休みですが、中庭の畑にはヒマワリが元気に咲いています。また、2年生が育てたトマトも大きく育ち、たくさんの実がなっています。学童クラブで過ごした2年生の子どもたちが、帰りにトマトを収穫して帰っているようです。



夏休みのあいだに、PTA環境給食保健委員の方々のご協力により、各教室と理科室・図工室のカーテンのクリーニングをしていただきました。また、給食エプロンの補修もしていただきました。毎年お世話になっています。ありがとうございました。



令和7年度全国学力状況調査の結果から

4月17日（木）に、6年生を対象に実施された「全国学力調査」の結果の概要をまとめました。本調査は、国語・算数・理科の学力状況調査と同時に、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されています。学力と生活習慣の関係など、今年度の本校の子どもたちの状況をお知らせします。

総合結果（平均）

国語・理科は全国平均に迫り、算数は全国平均をやや上回る結果となりました。

国語

「知識・技能」に関する問題は、全国平均の正答率を5.5%上回る結果となりました。特に、図などの情報を正しく読み取って記録された文章がどれにあたるかを選択する問題の正答率が全国平均を大きく上回りました。

「思考・判断・表現」に関する問題は、全国平均の正答率を6.3%下回る結果となりました。特に、文章中に書かれていることから必要な情報を見つけて、自分の意見をまとめて書く問題の正答率が全国平均を大きく下回りました。

算数

「知識・技能」に関する問題は、全国平均の正答率を1.6%下回る結果となりました。特に、異なる分母の分数のたし算を正しく計算する問題の正答率が全国平均を大きく下回りました。

「思考・判断・表現」に関する問題は、全国平均の正答率を6.0%上回る結果となりました。数量の増減を判断するために適切なグラフを選び、その理由を言葉や数を用いて記述する問題の正答率が全国平均を大きく上回りました。

理科

「知識・技能」に関する問題は、全国平均の正答率を3.5%上回る結果となりました。特に、顕微鏡で花粉を観察するときに適切な操作方法を選択する問題の正答率が全国平均を大きく上回りました。

「思考・判断・表現」に関する問題は、全国平均の正答率を7.0%下回る結果となりました。電気を通す物と通さない物の中から、電気を通す物を適切に選び、正しく回路をつくる方法を選択する問題の正答率が全国平均を大きく下回りました。

質問紙調査より

「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」「友達関係に満足している」に対する肯定的（当てはまる・どちらかと言えば当てはまる）な回答が100%でした。小学校生活も残り7か月です。お互いを尊重できるよい人間関係を築き、楽しい学校生活を送ってほしいです。

今回の分析を通して

全国学力・学習状況調査の問題形式は、選択式・短答式・記述式の3つに分かれています。本校の6年生は、選択式の問題の正答率は全国平均並みでした。短答式の問題の正答率は、国語・算数は全国平均と大差ないものの、理科は大きく下回りました。基本的な用語の理解だけでなく、観察や実験を通して「なぜそうなるのか？」と考える習慣を身に付けてほしいです。記述式の問題の正答率は、理科は全国平均並みでした。算数は全国平均と比較すると上回ってはいますが、本校の平均正答率は50%よりも低いです。国語は全国平均を大きく下回りました。全体的に、記述式の問題への苦手意識が表れているので、自分の意見や考えを書く習慣を普段の学習から意識づけていきたいです。

本校では「確かな学力、豊かな心・人間性、健やかな身体 未来にはばたく西大路の子」という学校教育目標のもと、保護者の皆様や地域の方々の協力を得ながら、教職員一同、取組を進めています。2学期以降もよろしくお願いいたします。